

貯玉補償基金定時社員総会

代表理事に庄司孝輝氏「100%加盟達成に努力」

一般社団法人貯玉補償基金（代表理事・深谷友尋日遊協相談役）は6月6日、東京・千代田区グランドアーク半蔵門で第8期定時社員総会を開いた。

第一号議案として第8期（平成25年4月1日～平成26年5月31日）事業報告及び計算書類を承認し、第2号議案として「定款」の一部改正を承認した。

引き続き第56回理事会を開き、第一号議案として深谷友尋氏の後任代表理事選定の件が提出され、新たに庄司孝輝日遊協会長が代表理事に選ばれた。庄司新代表理事は「深谷さんが長い間努力されて、しっかりと土台を築いてくださいました。今後は、貯玉・再プレーを行っているホールが100%貯玉基金に加盟するよう頑張ってください」と決意を述べた。

「社員総会議長代行順序」「理事会議長代行順序」「貯玉補償適用申請



新代表理事を決めた理事会

審査委員会審査委員選任」「貯玉補償基金基本規定等の制定・改廃」「資金運用額増枠」「深谷友尋氏相談役委嘱」の6件の議案についても承認された。なお、第56回理事会をもって阿部恭久理事が辞任し、日野二郎、木原一雄相談役は任期満了となった。

報告事項として「貯玉補償基金

加盟状況」「資金運用状況及び資金運用継続」などが了承された。

中古機流通協議会

4、5月の稼働報告

第88回中古機流通協議会（委員長・阿部恭久全日遊連副理事長）は6月23日、全商協会議室で開かれた。4、5月の中古用と認定用の確認証紙発給状況が報告された。パチンコの中古用稼働実績は、4月が5万7633件、10万3076台（前年対比・件数105%、台数103%）、5月が4万6930件、8万5128台（同・件数96%、台数92%）だった。販売対チェーン店移動の比率は4月が57%対43%、5月が52%対48%だった。また、認定申請では4月が2052件、3743台、5月が4118件、1万1150台だった。

パチスロの中古用稼働実績は、4月が2万6591件、4万8190台（同・件数118%、台数113%）、5月が2万339件、3万7511台（同・件数96%、台数91%）だった。販売対チェーン店移動の比率は4月が58%対42%、5月が51%対49%だった。認定申請では、4月が506件、1077台、5月

が387件、2093台だった。

遊技機リサイクル推進委員会

選定業者の調査結果

第70回遊技機リサイクル推進委員会（座長・篠原弘志日遊協専務理事）が6月25日、日工組会議室で開かれた。平成25年度（25年4月～26年3月）リサイクル選定業者実態調査の結果が報告された。39社中38社から回答を得た。リサイクル処理した遊技機台数は、パチンコが本体・盤・枠合計195万台（前年度実績212万台）、処理量3万9000トン（同3万6000トン）で、排出者はメーカー、ホールとも49%、残りは販社、運送業者等だった。一方、パチスロは本体67万台（同52万台）、処理量2万3000トン（同1万8000トン）で、排出者はホール61%、メーカー36%、販社、運送業者等だった。業者の要望では、「処理依頼がなくて困っている」との意見が目立った。原因として「大手のホールはほとんど入札で処理業者を決めている」「不法投棄や不正輸出の原因となりそうな、高価買取り行為が横行している」などが挙げられていた。

5団体開催。総会シーズン終了

全日本遊技事業協同組合連合会

新理事長に阿部恭久氏 副理事長には伊坂氏ら5氏

全日本遊技事業協同組合連合会（全日遊連）は6月24日、東京・高輪のTKPガーデンシティ品川で第23回通常総会を開き、平成25年度事業報告並びに収支決算を承認し、26年度事業計画を決定した。

任期満了に伴う役員改選が行われ、阿部恭久副理事長（東京）が新しい理事長に選任された。副理事長には、伊坂重憲（神奈川）（新）、平川容志（大阪）（再）、大野春光（岐阜）（再）、佐藤孔一（新潟）（新）、大西康弘（青森）（新）の5氏が選ばれた。各副理事長の担当は、総務委員会が大野氏、経営委員会が平川氏、事業委員会が佐藤氏、機械対策委員会が伊坂氏、財務委員会が大西氏に決まった。

阿部理事長は「こうした大きな組織を運営していくには、理事の皆様のご協力ご支援がないと不可能だ。業界は今、いろいろな部分で非常に厳しい状況にある。皆様のお知恵を借りながら少しでもい



新執行部を代表してあいさつする阿部理事長（左）

い業界、明るい業界をつくってきたい」と抱負を述べた。

日本電動式遊技機工業協同組合

5項目の方針を承認

日本電動式遊技機工業協同組合（日電協）は6月13日、東京・大手町のパレスホテル東京で通常総会を開き、平成25年度事業・決算報告書を承認した。さらに、①健全化・セキュリティ対策の強化 ②時代に適合した回胴式遊技機の研究開発 ③業界の活性化に向け

た関係団体との連携強化 ④社会貢献活動 ⑤広報・PR活動——等、5項目の事業方針を含んだ26年度事業計画・収支予算案を承認した。

全国遊技機商業協同組合連合会

全8地区の向上へ施策

全国遊技機商業協同組合連合会（全商協）は6月10日、東京・台場のホテル日航東京で通常総会を開き、平成25年度事業・決算報告、26年度事業計画・予算を承認した。「カジノ法案の成立、2020年オリンピックの影響、若年層のパチンコ離れ等、業界が一致団結して対応する事案が多くある」とし、「全国8地区遊商に所属する組合員の商権擁護並びに経済的地位向上に資するための事業や社会貢献等をこれまで以上に積極的に実行し、組合活動と綿密にリンクした委員会を開催することで、全商協としての役割を明確にしていく」としている。

26年度は確認証紙の発行枚数を年間104万1000枚（中古用98万枚、認定用6万1000枚）と予測している。

遊技機運送事業協同組合

栗原真理事長を再選

遊技機運送事業協同組合（遊運協）は6月11日、東京・日暮里のホテルラングウッドで通常総会を開いた。任期満了に伴う役員改選で栗原真理事長が再任された。平成25年度事業報告・決算、26年度事業計画・予算を承認した。

健全化推進機構

2千店舗の立入計画

一般社団法人遊技産業健全化推進機構（河上和雄代表理事）は6月16日、東京・飯田橋のホテルメトロポリタンエンドモントで定時社員総会を開き、第8期（平成25年）事業報告と新年度事業計画及び予算を了承した。

新年度事業計画では、誓約書を提出している店舗に対して随時無差別に行う立入検査の目標を、25年度と同様2000店舗（遊技機・計数器合計）としている。25年度の立入検査実績は遊技機1770店舗（2万5841台）、計数器357店舗（494台）、計2127店舗だった。また新年度予算は25年度と同様4億2000万円が計上された。

中部支部

7、8月に撲滅デー 子どもの車内放置防止へ

日遊協中部支部は愛知県警などと協力して、遊技場ホール駐車場における車内放置など子どもの事故防止対策に今年も取り組む。2012年8月に当支部管内で車内放置による乳児の死亡事故が起きたことを反省し、以後毎年7、8月に「子どもの車内放置撲滅キャンペーン」を実施している。

▽日時 7月18日14時～15時、8月8日14時～15時
▽場所 安城市小川町ネオファンダーズ小川店駐車場、名古屋市中区タイホウ中川中野橋東店駐車場
▽参加 日遊協中部支部、安城・知立遊技業組合、中川遊技場防犯組合、愛知県安城警察署、中川警察署、愛知県児童相談所等
▽内容 2ホール駐車場等のパトロールによる安全点検の実施、来店客等に対する広報・啓発活動の実施、子ども連れ入場禁止等のポスターの表示による呼びかけ、駐車場等における車両関連犯罪等の抑止・置き引き犯罪の防止

中部支部

高取美樹氏が講演 セキュリティ対策部会

中部支部は5月29日、名古屋市中区アイリス愛知でセキュリティ対策部会を開き、山口悟支部長、内ヶ島隆寛部会長、平井広義中部遊商副理事長ら30人が出席した。

リサイクルテック・ジャパン(株)の高取美樹社長が「遊技機リサイクル

の現状と今後の課題」と題して講演し、不正輸出、不適切な処理による健康被害、ガラス廃棄、製造番号の管理などについて社会への正しい還元を目指す決意を述べた。

愛知県ゴト情報対策協議会

現状の対応課題など

愛知県ゴト情報対策協議会が6月2日、愛知県遊協役員室で開かれ、日遊協中部支部5人、愛遊協5人、オブザーバーに岐阜県遊協、三重県遊協の1人ずつの12人が参加した。

パチンコ・パチスロのゴト被害の実態が報告され、「センサーが感知しない領域に玉を保留させる手口」「変更承認事案の実施に関する店舗の認識の低さ」「情報共有の環境作り」などについて話し合われた。

九州支部役員会

「東北執行部会」の詰め

日遊協九州支部は5月23日、福岡県遊技会館で執行部会を開き、樋口益次郎支部長以下15人、オブザーバーの一般会員9人が出席した。

7月15日の東北支部との持ち出し執行部会は宮城県女川町の「トレイラーハウス・エルファロ」で開くことになり、支部相互間の情報交流、震災などに備えた危機管理の在り方学習などについて東北支部と詰めていくことになった。

平成27年支部総会を平成27年4月9日福岡県遊技会館で開くこと、人材育成フォーラムの九州開催は福岡県遊技会館で9月12日に開き、約60人の参加とすることを確認した。

会議後、岩見相談役も出席して懇

会員・業界消息

親会を開催し、役員、会員20人が意見交換を行い有意義な時を過ごした。

代表取締役・高橋修司
6月6日

代表者変更

株式会社銀座
代表取締役社長・後藤正人
6月4日

住所等変更

株式会社レッツプランニング
東京都台東区東上野2・23・24
田中ビル301
TEL 03・58826・4588
FAX 03・58226・4589
6月1日

シルバー電研株式会社

DATA SPOT

総計台数の前年比減は7か月目に

全日遊連は6月16日、店舗数、遊技機台数の2014年5月分を発表した。店舗数は、4月と比較してマイナス22店とやや加速している。1万825の店舗数は、年間ペースだと昨年5月(1万1069店)と比べて、この1年間244店舗マイナスで、低下傾向は200店舗台が依然として続いている。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス4万9841台(昨年5月278万418台)と下がり、一方パチスロ機はプラス3万3432台(昨年5月145万9448台)と相変わらず前年を上回っている。パチンコ・パチスロの総台数では昨年11月から前年比マイナスに転じたまま、5月はマイナス1万6409台となり、前年比減は7か月目に入った。<注>店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	259	+2
東北	565	+1
東京	597	0
関東	1701	+12
中部	538	+3
近畿	938	+3
中国	317	+8
四国	156	-1
九州	639	-3
全国計	5710	+25

(2014年5月31日現在)

全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

平成26年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数 (当月発生分)	遊技機台数			
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	総台数
1月	10,948	18	18	105 (12)	2,761,076	1,482,689	156	4,243,921
2月	10,906	5	37	113 (16)	2,752,003	1,481,748	156	4,233,907
3月	10,858	13	55	113 (22)	2,740,351	1,483,983	156	4,224,490
4月	10,847	24	30	115 (13)	2,734,689	1,488,842	156	4,223,687
5月	10,825	18	33	125 (19)	2,730,577	1,492,880	156	4,223,613